

# 愛犬との ふれあいの俳句



# 春

佐怒賀正美 選

## 特選

### 犬担ぎ飛び越えてゆく春の泥

稲葉 初穂

【評】 春先の愛犬との朝の散歩だろうか。いつもの小道を行くと、ふと愛犬が立ち止まった。雪解けか春の雨のせいか、ぬかるみが点々とある。作者は犬を担いで飛び越えて進むことにした。愛犬は珍しくおんぶしてもらって、なかなかうれしそうだ。

### 相棒の君は春より補助犬に

木村 弘美

【評】 出生時から育ててきた愛犬。ただ、特別の躰や訓練もしてきたのだろう。その「相棒の君」も、いよいよ春からは「補助犬」として社会に出ることになった。（作者自身の補助かもしれないが、ともあれ）作者は愛犬の新しい門出を一緒に祈っている。

### ブラシする犬の頭へ花の滝

木幡 忠文

【評】 春も桜の盛りの頃、作者は庭などに出て愛犬にブラシをかけている。庭には大きな枝垂れ桜が満開で、風に靡いて滝のように花びらが降り込んでくる。ちょうどブラシをかけてやった愛犬の頭にも容赦なく花びらが降りかかる。過不足ない「花の滝」がよい。

### 気を使う新社会人を癒す犬

野崎 健太

【評】 犬の役割も多種多様だが、作者が接しているのは、慣れない気を使いストレスをためやすい春の新社会人が、昼休みに公園などで犬と馴染んでいる風景だろうか。新社会人には犬も何かと癒しになる。犬はほんとうに健気な人の世の仲間だと思う。

### 盲いた犬抱き上げて受く桜の香

前原由紀子

【評】 先天的なのか老衰なのかは分からないが、目の見えない愛犬を抱き上げて桜の花を教えてあげているのだろうか。抱き上げているのは、少しでも花の枝に犬を近づけてやりたいからでもある。盲いた犬には桜の香りがことさら芳しく届いていることであろう。

## 募集要項

- 日本で唯一の「犬」をテーマにした俳壇です。愛犬とのふれあいの中で得た感慨を俳句にしてご応募ください。
- 一般部門と児童・生徒部門（中学生以下）の2部門があります。
- 原則として、五・七・五の17音でまとめてください。応募作品には、四季折々の「季節（季節を表す言葉）」を入れてください。
- 募集期間は「春（1～3月）・夏（4～6月）・秋（7～9月）・冬（10～12月）年4回の開催で、開催ごとに最終月末に締め切ります。
- 郵送での送り先…〒101-8552 東京都千代田区神田須田町1-5（一社）ジャパンケネルクラブ広報課「愛犬とのふれあいの俳句」係
- ウェブでの送り先…左記QRコード・JKC HPの専用フォームより入力してください。



## 入賞・発表

- 開催ごとに以下の入賞句を選出します。
- 特選…5句
- 入選…10句以内
- 佳作…20句以内
- 児童・生徒の部入選…若干句
- ※入賞された方には記念品（図書カード）をお送りします。入選句は会報誌「JKCガゼット」に掲載されます。

## 入選

春泥に四つ足ハマリ叫ぶバグ

小川 隆志

ぶらんこに四肢突つ張りてマルチーズ

小澤 俊彦

シャボン玉子犬飛びつき虹を見た

柴山 洋

我が犬のやさしい牙を洗う春

須藤進乃助

トイプーのしっぽはピンク風光る

田中 和美

## 佳作

耳立てて土掘る犬に春の風

阿部 文彦

愛犬の着替えも入れて花見酒

石田 昇

春暁やフレンチブルの武者震い

内木場拓史

春こたつ愛犬抱えプラグ抜く

奥津 博士

春散歩車道側ゆくドーベルマン

貴田 雄介

あやとりと犬の散歩の春休み

城戸 通宗

犬の尾に光り輝くミモザかな

清原 桃子

菜の花に増えた家族と走る犬

玄蕃 莉子

蓬摘む老女の側に愛犬も

小西 秀輝

うららかやこの一日を犬と使う

阪本 明美

愛犬の墓標ゆすらの花の咲く

鈴木 淳一

こたつ出て老犬の寝息深くなる

瀬戸内 光

春雷や座卓の下に大型犬

中村 彰正

老犬の吐きて転びて眠る春

柘木 枢

被災犬看取りし春の虚無と空

本田信一郎

散る花のバックダンサー担う犬

山森 雄真

新生活話題は犬のことばかり

湯田 明美

犬の踏む猫の目草が跳ね返る

深澤 健

愛犬は退屈さうなるつくし摘み

福岡 愛香

こりこりと犬の目やにや山笑ふ

松田 早苗

ぶらんこの順番を待つ子犬かな

吉田 彩乃

春うらら犬の昼寝で伸びる足

吉村 愛子

愛犬の骨上げを待つ余寒かな

吉村 元明

春の土駆けて汚して誇らしげ

渡部 純也

## 児童・生徒

春光やつつけんども寄る愛犬

池田 虎吉 (15歳)

チワワ抱き道東の旅流水見ゆ

内山 碧 (14歳)

春風に犬が別顔野をめぐる

垣添 翔斗 (13歳)

よろしくね僕も子犬も一年生

田中 巧一 (10歳)

春の月ほわほわの犬丸まって

若狭 早 (8歳)